

2023 年度 美術学部 芸術学科 出題意図

◆外国語

長文を全文和訳させることで、その論旨を正しく把握できるかどうかを問うています。

英語 問題 1

出題された文章は、画家が絵を描くプロセスについて哲学的に考察したものです。絵画作品の完成とは、潜在していた絵のあり方が現実化することです。しかし画家は完成した絵をあらかじめ知っているわけではなく、手を使って絵筆を動かすにつれて、絵が完成していくのを見るのです。文章の特徴としては、まず、形容詞の名詞的用法や、to 不定詞、関係詞が多く使われていることが挙げられます。これらは、単独では必ずしも難しい用法ではありませんが、組み合わせられることで複雑な印象を与えるものになり、全体の文意を取りにくくしています。文意を理解するためには、文法事項についてきちんと理解しておくことが必要です。

英語 問題 2

北方ルネサンスにおける画家の意識や自覚の変化をデューラーのコメントを中心に記した文章です。構文はそれほど難しいものではありませんが、「熟練した職人」「自覚的な芸術家」の対照がテーマとなっていることを適切に読み取り、技巧の熟練と知識の習得に同等の比重が置かれるようになったことを正確に訳することが課題となっています。

◆地理歴史 日本史

重要語句(人名、事項など)の説明を求める問題です。9題のうち5題を選択して解答します。ある程度の長さの記述問題ですので、知識の正確さに加えて、文章の読みやすさ、論理的明快さ、表現力も評価の対象となります。

(1)勝海舟

幕臣として幕末・明治維新を動かしたキーマンの一人、勝海舟について問う問題です。幕府の海軍育成につとめ、万延元年の遣米使節をのせた咸臨丸を指揮して太平洋を横断。戊辰戦争では官軍の江戸城攻撃を目前に西郷隆盛と会見し、無血開城を実現したことなどが基本事項になります。

(2)俵屋宗達

現代においては「琳派」の祖として知られる俵屋宗達について、時代背景や古典文学との関係、表現の後継者など、自由な視点から一般的な事項にとどまらず論じることを求めています。

(3)華族

四民平等となった近代の中で設けられた特権的階級について問う問題です。版籍奉還後、旧大名は公卿とともに華族とされ、華族令(1884)によって「公、侯、伯、子、男」の五つの爵位に分けられました。彼らがのちの帝国議会で貴族院の中核をなす議員となりました。

(4)御伽草子

物語、小説として、またその絵画化において御伽草子がどのようなものか、鎌倉から江戸時代にいたる文化史における位置付けを含め、具体的な作品名等をあげながら論じることを求めています。

(5)道鏡

奈良時代の政治に関する基礎知識を問う出題です。

道鏡政権の成立過程、政策の特徴、政権崩壊の契機、および次の時代への影響などについて、簡潔に論述することを求めています。関連するキーワードは、次の通り。

奈良時代、孝謙太上天皇、称徳天皇、弓削氏、看病(禪師)、淳仁天皇、藤原仲麻呂の乱、太政大臣禪師、法王、墾田私有の禁止、宇佐八幡神託事件、和気清麻呂、下野薬師寺、光仁天皇、桓武天皇、平安遷都、政治と宗教

(6)鳥獣戯画

高山寺所蔵の《鳥獣人物戯画》(鳥獣戯画)について、表現、題材、歴史的な位置付け等、一般的な事項にとどまらず論じることを求めています。

(7)花道(華道)

室町時代の文化に関する基礎知識を問う出題です。

室町時代におけるいけばなの成立を中心に、書院造りや茶道との関係について論述することを求めています。古代・中世における前史、受容層の拡大や家元制度の確立など近世以降の発展に関する論述も、加点要素とします。関連するキーワードは、次の通り。

室町時代、六角堂(頂法寺)、池坊(専慶、専応、専好)、仏教における供花、書院造り、座敷飾り、三具足、闘茶、侘び茶、いけばな、花伝書、立花、朝廷、武家、町人、家元制度

(8)新井白石

正徳の治といわれる江戸中期の政治と、その時期の文化について問う問題です。新井白石は徳川第6代将軍家宣、第7代家継に仕えた政治家、朱子学者。閑院宮家の創設、貨幣の改鑄、海舶互市新例などの諸政策のほか、史書『読史余論』、イタリア人宣教師シドッチェの尋問から得た知識をもとに洋学の先駆となった『西洋紀聞』などを著した、優れた学者でもありました。

(9)運慶

鎌倉時代の文化に関する基礎知識を問う出題です。

院政期から鎌倉時代にかけて活躍した仏師運慶の経歴、武家政権との関係、代表的な作品、および歴史的な評価について、簡潔に論述することを求めています。関連するキーワードは、次の通り。

平安時代後期(院政期)、鎌倉時代、仏師(奈良仏師、京都仏師、慶派仏師)、平重衡による南都焼討、東大寺・興福寺の復興造営、円成寺の大日如来像、願成就院・浄楽寺の諸像、東大寺南大門の金剛力士像、興福寺北円堂の無著菩薩・世親菩薩像、鎌倉幕府、御家人、北条氏、和田氏、東大寺大仏殿、俊乗房重源、康慶、湛慶

◆地理歴史 世界史

重要語句(人名、事項など)の説明を求める問題です。9題のうち5題を選択して解答します。ある程度の長さの記述問題ですので、知識の正確さに加えて、文章の読みやすさ、論理的明快さ、表現力も評価の対象となります。

(1)アルハンブラ宮殿

イスラーム文化の重要なモニュメントです。まず、地理的な位置(スペイン、グラナダ)と、主要な建築物が造られた時期(14世紀、ナスル朝の時代)をおさえましょう。歴史的な文脈として、8世紀以来のイスラーム王朝のイベリア半島支配を始点として、11～15世紀にかけて進行するキリスト教徒側の国土回復運動(レコンキスタ)によって、半島南部に最後に残されたイスラーム文化の主要拠点であったこと、最終的に1492年にキリスト教徒側に制圧されたこと等を叙述できるとよろしいです。著名な「獅子の中庭」についてふれたり、人物を表現しない幾何学文様を主体とする装飾様式に言及するのも、評価対象とします。

(2) 康熙帝

中国・清朝第四代皇帝で、内政と外政、文化にわたって多数の業績が知られています。三藩の乱、台湾、モンゴルのジュンガル部の制圧、チベットのダライ・ラマ政権の屈服、ロシアとのネルチンスク条約の締結、海禁の解除による銀の流入、地丁銀制、『康熙字典』の編さんのほか、典礼問題イエズス会以外の宣教師入国禁止などの重要な用語について、年代や意義とともに正しく記述できているかがポイントとなります。

(3) ロンドン万国博覧会

1851年にロンドンで催されたこの世界初の万国博覧会は、当時の世界各国の技術や文化の粋を集めて展観するとともに、イギリスの工業力を世界に知らしめるためのものでした。鉄とガラスを主な素材に造られた会場の「水晶宮(クリスタル・パレス)」はその好例です。以上の事実をおさえたうえで、ロンドンへ向かう交通網が整備されて旅行が盛んになったこと、また博覧会の背景に西欧諸国の植民地主義があり、その観点から非西欧圏の文化がある種の娯楽の対象として提示されがちであったことについて、言及できるとよいでしょう。

(4) リンカン(リンカーン)

1861年にアメリカ合衆国大統領に就任した政治家で、南北戦争を北軍側の中心人物のひとりとして戦い、その過程で奴隷解放宣言を発しました。またこの戦争の激戦地ゲティスバーグにおける演説で説いた、「人民の、人民による、人民のための政治」は、アメリカの民主主義を象徴することばとして知られています。解答のさいにはこれらの政治的功績にバランスよく言及するとともに、それぞれの政策の背景にあった当時のアメリカの国内外の状況についても的確に説明していると高評価になります。

(5) 敦煌

敦煌は漢代に武帝が置いた四郡のひとつで、仏教美術においても重要な地となっています。武帝の西域支配についてはもちろんのこと、莫高窟などの石窟寺院、仏像、敦煌文書などについて正しく言及できているかがポイントとなります。

(6) プルタルコス

基本情報として、ローマ時代に活動したギリシア人著述家であること、紀元1世紀後半から2世紀はじめにかけて生きた人である点などをおさえてください。ボイオティア地方に生まれ、アテナイで学び、アレクサンドリアやローマにも滞在しました。こうした詳細は必ずしも書けなくてもよろしいのですが、必ずふれるべきなのは主要著作である『対比列伝』です。著作の内容も、一定程度は説明してください。古代の偉人たちの伝記集であること、ギリシアの著名人とローマの著名人を対にして、両者を比較して論じている点が、この著作の重要な特徴です。現存するほかの著作には『倫理論集』があります。いずれも、近世の西洋文学や思想に大きな影響力を發揮した著作です。

(7) 「夜警」(絵画作品)

教科書にしばしば掲載される著名な絵画作品です。基本的な情報として、オランダ 17 世紀の画家、レンブラントの代表作であることを述べましょう(正確には 1642 年完成です)。絵の主題は、アムステルダムの自警団の集団肖像画であること。様式的特徴としては、バロック時代らしい劇的な明暗表現について、あるいは、並列的な静的配置でなく、動きのある変化にとんだ構図である点などを指摘できるとよいと思います。そのほか、こうした絵画が生まれた歴史的背景として、オランダの独立とアムステルダムの経済的繁栄、市民社会の発展などを指摘するのも評価対象になります。

(8)キューバ革命

1959 年にキューバに起こった革命です。カストロを中心とする革命家たちが、富裕層を優遇する親米派の独裁政権を倒しました。その後キューバが社会主義国化を進めソヴィエト連邦に支援を求めると、アメリカはキューバへの武力介入を試みます。これによって生じた米ソの軍事的緊張は、ソ連によるキューバへの核兵器配備をめぐる 1962 年の「キューバ危機」で頂点に達しました。キューバがアメリカ本土に至近であるという地理的事情も踏まえ、革命の背景をなした米ソ対立について説得力ある論述が求められます。

(9)アユタヤ朝

14～16 世紀にあったタイの王朝名で、各地との交易で栄えました。記述においては、ビルマとの関係など基本的な事項を踏まえつつ、中国やインド、さらにはポルトガルや日本との交易について言及できるとよいでしょう。

◆小論文

戦争をテーマとする芸術は多数存在し、その内容も多岐にわたっています。この問題では、作者がどのような意図のもとに作品を表現し、それに対して自分がどのように考えるのかについて、客観的かつ論理的に述べることが求められます。歴史の出題ではないため、作品についての情報を述べるに終始しないことも重要です。

◆鉛筆素描(石膏像)

今回の鉛筆素描では、石膏像のなかから、通称「ランパンの騎士首像」が出題されました。これを、3 時間で画用紙に鉛筆で素描します。出題の意図としては、石膏像の素描を通じて、対象の形態および明暗の調子の観察と再現、構図の取り方などの、基礎的な造形表現力を評価するための試験です。限られた時間で的確に石膏像を描写するためには一定の視覚的・造形的訓練が必要ですが、そうした能力を身につけることは、芸術学科の専門領域である美学・美術史の学習・研究にとっても貴重な素養となるのです。